

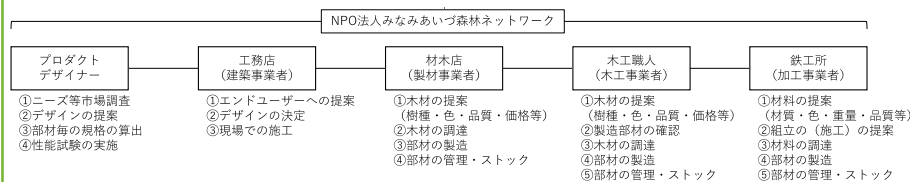
顔の見える木材での快適空間づくり事業のうち A材丸太を原材料とする構造材等の普及啓発

事業実施主体

特定非営利活動法人みなみあいづ森林ネットワーク

実施体制・連携グループ

○地域連携組織であるNPO法人みなみあいづ森林ネットワークに加盟する工務店・木材製材加工事業等によって共同開発を行う



【テーマ】地域産材用途拡大のための高付加価値「住宅設備・内装材」の開発

背景と目的

【背景】

- ・林産業復興のため地域で連携し、地域産材と工務店の活性化を目指す
- ・森林の健全な循環のために木材の適所利用と消費出口拡充を進める

【目的】

- ・A材丸太の新たな用途拡大のために住宅設備・内装材の開発に取り組む

対象とするA材丸太を原材料とする付加価値の高い木材製品

○地域産材を多様に活用した「住宅設備(キッチン・洗面台)・内装材」ポイント

- (1)地域産材の活用が可能 → 豊富な樹種・木材の加工多様性の融合
- (2)地域オリジナルブランド → 樹種の多彩な組合が可能なオーダーメイド型木材調達から施工まで全て地域一貫(SGEC)
- (3)開発製品のオープン化 → 小規模事業者でも参入できるオープンな設計
地元大工が張り替えやメンテナンス可能

写真・図等



事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

住宅設備「キッチン」「洗面台」・内装材の試作開発及び普及事業

- ①試作開発(※パターンはデザイン案でカッコ内がうち試作予定数)
 - ・キッチンを3パターン(2)、洗面台2パターン(1)、内装4パターン提案
 - ・壁・棚・扉部には針葉樹材、天板には広葉樹材を使用
 - ・木材の調達・加工は森林認証材、鉄部は地元鉄工所、施工は工務店
 - ・住宅設備のデザイン・設計実績あるデザイナーと連携を検討
 - ・針葉樹材(スギ・カラマツ)の「壁板」「フローリング」「造作材」を提案
- ②実験・検査
 - ・樹種ごとの水耐性・塗装の程度を実証を行う
 - ・接合部の加工・強度の実証を行う
- ③普及啓発
 - ・住宅展示会の開催(2回)とプロダクト展示会への参加(1回)
 - ・カタログの作成と配布
- ④勉強・研修会
 - ・法人加盟業者(製材・建築業者)向けの「木材利用」勉強会の実施
 - ・エンドユーザー向けイベントの開催と参加
- ⑤事業の報告
 - ・報告書の作成と関係機関への配布、報告会の開催

スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

デザイン・木材選定・実証検査の実施

試作品の製造・展示会①

展示会②
勉強会

カタログ作成

報告